

CMC リサーチセミナー

「有機材料を利用する水素エネルギー貯蔵・輸送技術の戦略的実用化」

開催日時：2014年6月30日（月）13:00～16:50 開場 12:30

会場：中央大学駿河台記念館 5F 500 会議室

〒101-8324 東京都千代田区神田駿河台 3-11-5

プログラム

1. 大規模水素貯蔵輸送技術の実用化展開 — “SPERA 水素システム” と水素サプライチェーン構想

講師 岡田佳巳 氏

13:00～14:10（質疑含）

千代田化工建設 技術開発ユニット 兼 水素チェーン事業推進ユニット 技師長

- 1 有機ケミカルハイドライド法
- 2 水素サプライチェーン構想
- 3 脱水素触媒開発
- 4 技術実証デモンストレーション
- 5 今後の展開
- 6 まとめ

2. 再生可能エネルギーの貯蔵・輸送に向けた充電可能な高容量有機ハイドライド燃料電池の開発

講師 市川 勝 氏

14:20～15:30（質疑含）

北海道大学名誉教授

有機ハイドライド利用システム研究会副会長 天然ガス高度利用研究会会長

- 1 再生可能エネルギーの貯蔵・運搬のための水素キャリアーと有機ハイドライド法の研究開発
- 2 有機ハイドライドを用いる高速水素化・脱水素反応器と触媒材料の開発
- 3 風力・太陽発電の電力貯蔵・輸送に向けた有機ハイドライド法燃料電池のシステム設計と技術開発
- 4 自動車および家庭用の高容量有機ハイドライド燃料電池の開発
— 新規なマイクロ積層リアクターの触媒設計と材料開発
- 5 再生可能エネルギーの大容量貯蔵と輸送のための
有機ハイドライド燃料電池の実用化開発と技術課題

3. 低炭素エネルギーシステムとしての水素社会への期待

講師 坂田 興 氏

15:40～16:50（質疑含）

エネルギー総合工学研究所プロジェクト試験研究部長

- 1 エネルギー・環境分野における世界とわが国の課題
- 2 水素エネルギーシステムの概要
- 3 低炭素社会構築に向けた水素エネルギーの役割
- 4 海外 CO₂ フリーエネルギーのわが国への輸送と課題
- 5 CO₂ 水素エネルギーの需要予測
- 6 国内再生可能エネルギー利用の水素
- 7 政府および主要企業の動向